



ぐんま 県球連



2008.12.31

だより NO.5

群馬県野球連盟 前橋市平和町一丁目4-1 普及委員会 製作

20年度後期 県大会決勝戦記録

JAグループ杯 第39回群馬県少年学童軟式野球大会 (県立敷島公園野球場) 8月12日(火)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7			計
関根ファイターズ(前橋)	0	2	1	0	0	3	7			13
女屋ヤングース(推薦)	1	0	0	0	0	0	0			1

第48回群馬県壮年軟式野球大会 (県立敷島公園野球場) 8月23日(土)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
末広クラブ(富岡)	0	0	0	0	0	3	2	0	0	5
フォーティーズクラ(桐生)	2	0	0	0	0	0	0	2	0	4

最高殊勲選手賞
井川 仁志選手
(末広クラブ)

第26回群馬県熟年軟式野球大会 (県立敷島公園野球場) 8月31日(日)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7			計
ジャンプスポーツマスターズ(推薦)	0	0	0	1	0	0	0			1
桐生野球クラブ(桐生)	0	0	0	0	1	0	1X			2

最高殊勲選手賞
渡辺 信彦選手
(桐生野球クラブ)

第19回群馬県市町村対抗選暦軟式野球大会 (県立敷島公園野球場) 9月5日(土)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7			計
高崎レッドタイガー	0	0	0	0	0	2	0			2
ウイニングおおた	1	0	0	0	2	2	X			5

最高殊勲選手賞
赤石 宝選手
(ウイニングおおた)

第36回群馬県クラブ人軟式野球大会 (県立敷島公園野球場) 9月27日(土)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計
ファンブルス(科根沼田)	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	3	7
藤川鉄筋野球クラブ(淡川北群)	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	4

(延長)

最高殊勲選手賞
永井 高士選手
(ファンブルス)

ニッポンハム杯第10回関東学童軟式野球秋季県大会 (県立敷島公園野球場) 10月13日(月)

チーム名	1	2	3	4	5					計
吉岡ジュニアファイターズ(淡川北群)	1	0	0	0	0					1
あずま南小野球スポーツ少年団(伊勢崎)	4	4	3	3	X					14

5回コールド

第31回東日本軟式野球群馬県予選会2部 (県立敷島公園野球場) 10月18日(土)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
宇野織物クラブ(桐生)	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2
リコーボンバーズ(高崎)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

最高殊勲選手賞
清水 俊彰選手
(宇野織物クラブ)

第31回東日本軟式野球群馬県予選会1部

(県立敷島公園野球場)

10月19日(日)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
パインズ (前橋)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
群馬トヨタ自動車 (高崎)	1	0	1	0	0	0	3	1	x	6

最高殊勲選手賞
米山 祐樹選手
(群馬トヨタ自動車)

第54回群馬県町内対抗軟式野球大会

(県立敷島公園野球場)

10月26日(日)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7			計
早川野球部 (太田)	1	0	0	0	0	0	0			1
原市 (安中)	2	2	0	0	0	0	x			4

最高殊勲選手賞
鹿島 敦人選手
(原市)

第2回会長賞争奪群馬県選暦軟式野球選手権大会

(県立敷島公園野球場)

11月4日(火)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	特延	計
還暦安中クラブ (安中)	0	0	0	0	0	0	0	1	1
館林還暦スターズ (館林)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

最高殊勲選手賞
田島 勲選手
(還暦安中クラブ)

第35回上毛新聞社旗争奪群馬県軟式野球選手権大会

(県立敷島公園野球場)

11月12日(水)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
サンデーン (伊勢崎)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
太田市役所 (太田)	3	0	0	0	0	1	2	0	x	6

最高殊勲選手賞
関 拓郎選手
(太田市役所)

第2回会長賞争奪群馬県熟年軟式野球選手権大会

(県立敷島公園野球場)

11月16日(日)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7			計
信越化学熟年 (安中)	1	0	0	0	0	0	0			1
末広クラブ (富岡)	0	0	0	1	2	0	x			3

最高殊勲選手賞
高橋 俊彦選手
(末広クラブ)

第2回会長賞争奪群馬県壮年軟式野球選手権大会

(県立敷島公園野球場)

11月16日(日)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
ジャンプスポーツクラブ (安中)	1	0	0	0	0	0	0	2	0	3
信越化学壮年 (富岡)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1

最高殊勲選手賞
大島 照一選手
(ジャンプスポーツクラブ)

8月

第39回JAグループ群馬杯 県少年学童軟式野球大会
(第32回群馬県小学生総合体育大会)

8月5日



入場行進



選手宣誓
(榛東南リトルメッツ 吉田翔平主将)



優勝 関根ファイターズ



6回の表二死満塁で
1ストライク1ボール後の
三球目を決定二塁打した
関根ファイターズ
大和田 勇哉三塁手



入場行進前の説明風景



役員関係者による
グラウンド整備

第38回関東少年（中学）軟式野球大会

8月20日（水） 21日（木） 群馬県立敷島公園野球場

主催 関東軟式野球連盟連合会
主管 (財) 全日本軟式野球連盟群馬県支部

参加チーム 1都7県代表 8チームで行われた
結果は決勝戦で 茨城代表の県西選抜が 3対2 で 群馬県代表のオール館林に
勝利し栄冠を手に入れました

この大会では前橋市立鎌倉中学校野球部下記の皆さんに協力をいただきました
野口顧問以下・深澤 拓哉・和田 将・大島 知起・武田 麗司・木下 左教
輪胡 勇介・井上 周・中畠 祐樹・林 寛貴・南 祐志・岩田 圭司
設楽 優稀・斎藤祥太郎・井上 輔・高原 匠貴 以上16名



(本部でのメンバーチェック)



枝川関東連合会理事長と
審判員のみなさん



決勝審判員 4氏

第63回国民体育大会 関東ブロック軟式野球競技

山梨県甲府市緑ヶ丘スポーツ公園野球場

(8月16日)

群馬代表 サンデンクラブは 栃木代表 富士通(株)小山工場と対戦
中村 行孝投手が被安打4で1回から7回まで押さえ 8回から 関 拓郎投手に
バトンタッチ被安打1 四死球1 で富士通の反撃を絶ち 2対1で勝利し
国民体育大会にコマを進めた

本大会の国民体育大会では 福島県代表と10月3日対戦し 残念ながら 1対4 で
1回戦敗退となった



関東代表の認定証授与 (サンデンクラブ)



暑い中 群馬の応援団

9 月

第63回天皇賜杯 軟式野球大会

春日部市立庄和球場 9月13日 14日

群馬代表 太田市役所は 熊本代表 熊本赤十字病院と 13日対戦
 関 拓郎投手が 被安打5 (内長打2) で完投
 打っては4回の1イニング2個の四球を選ぶなど
 総安打数4本だが効率の良い攻撃により 7対5で勝利をものにした
 2回戦では 山口県代表のセントラル硝子㈱宇部工場と対戦 先発連投の 関投手が
 7回途中まで頑張ったが 8対0で敗退した

10 月

第16回水戸市長旗 東日本軟式野球選手権大会

1回戦 水戸市民球場 10月25日

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計	
三菱マテリアル東北 (宮城)	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	小野・高橋一 小野寺
サンデン株式会社 (群馬)	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1X	4	中村・市川一 町田

2回戦 県営球場 10月26日

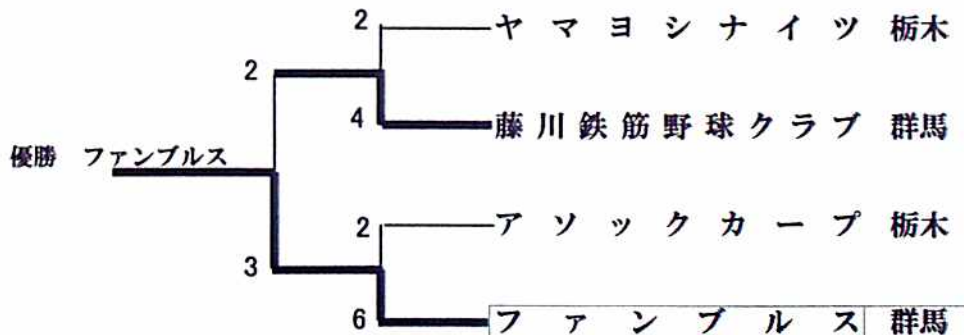
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計	
株式会社ニッセイ (前年優勝・愛知)	0	0	0	0	1	0	0	0	0		1	神谷一 前田
サンデン株式会社 (群馬)	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	中村一 町田

11 月

第1回両毛クラブ人軟式野球大会

太田市運動公園野球場 11月2日

軟式野球の普及ならびに 野球の原点であるクラブチームの大会を
 栃木・群馬両県でスタートし先々北関東 関東へと発展させ クラブチームの
 活性化につなげる事を目的とし 普及委員会の主管で 第1回が実施された



優勝のファンブルスチーム



大会運営スタッフ

平成20年度少年野球指導者講習会

太田市営運動公園野球場

11月23日

4年目である今回の東毛地区指導者講習会で県内一回りし今後各指導者のもと正しい野球の技術とマナーそして健全な育成が期待される



川村 修司 捕手	里 隆文 コンチシヨニングコーチ	澤井 良輔 野手コーチ	河野 博文 投手コーチ	内山 憲一 ヤクルトスワローズOB	鈴木 康博 ヤクルトスワローズOB
-------------	---------------------	----------------	----------------	----------------------	----------------------



指導者講習会役員スタッフ

講習会参加者	
太田	79名
館林	10名
邑楽	47名
桐生	39名
みどり	15名
計	190名

平成20年度各賞候補者選考会議

ベストナイン・新人賞・特別荣誉賞・荣誉賞・笹治賞

11月29日（土）10時30分より 楽々園

出席者	小林一隆 (理事長)	野澤晋也 (副理事長)	萩原賢一 (副理事長)
	長野隆義 (上毛新聞社事業部参与)	田中 茂 (上毛新聞社運動部長)	
	粕川祐介 (上毛新聞社運動部記者)		
	渋谷 榮 (競技委員長)	森 良孝 (競技副委員長)	小暮 修 (競技副委員長)
	有本幸夫 (総務委員長)	国松道夫 (普及委員長)	久我敏雄 (強化委員長)
	大島和幸 (強化副委員長)	岩佐英臣 (強化委員)	飯塚章一 (審判副部長)
	酒井明男 (審判副部長)	笹治禮子 (事務局長)	金澤公一 (事務局員)
	大野彦太郎 (事務局員)	以上19名	



会議開始挨拶
萩原副理事長



投票の集計
事務局員及び競技委員

出席者 常任理事総数 27名 出席者 25名 委任状提出者 2名

- 報告事項
- ① 20年度登録チーム数について
 - ② 20年度各種大会結果について
 - ③ 20年度ベストナイン等 5賞について
 - ④ 20年度文部科学大臣生涯スポーツ功労者表彰について
(遠藤忠雄 名誉会長が県教育委員会の推薦により受賞)
- 審議事項
- ① 東日本予選会2部の棄権チームの処置について
支部大会の出場停止・始末書の提出・21年度東日本予選会の出場停止
 - ② 県大会出場枠辞退の処置について
 - ③ 20年度軟式野球功労者被表彰者の同意について
 - ④ 県熟年大会・県壮年大会のダブルヘッターの取り扱いについて
 - ⑤ 21年度県大会日程案の変更について
 - ⑥ 成年の部 Aクラス格付け及びクラス昇格の基準内規について
 - ⑦ 学童・少年大会における手袋の使用及び監督コーチの練習補助について
 - ⑧ 21年度主管事業支部負担金について
- その他
- 三役及び監事候補者推薦委員会中間報告について→今井委員長より
Aクラス監督選手強化研修会について→2月14日15日(野瀬コデ'イエン'ゴ'フ)
21・22年度期支部選出理事・代議員・競技委員選出届けの提出について
→1月15日までに提出
20年度軟式野球功労者・ベストナインなど五賞表彰式・祝賀会
→12月14日(日)16時より
21年度常任理事会 2月1日(日)変更→1月25日
21年度定時総会→2月21日(土)・2月22日(日)



12月

平成20年度群馬県軟式野球功労者並びに
ベストナイン等 五賞の表彰式 祝賀会

12月14日 pm4.00 142名参加

ウエルシティー前橋

会長挨拶



- * 皆様 本日は平成20年度 群馬県軟式野球功労者 第35回ベストナイン等五賞表彰式並びに祝賀会に 年の瀬も迫り何かと心せわしい折りご臨席賜り厚く御礼申し上げます
- * ことしの夏は異常に暑く 秋は雨の多いシーズンでしたが 皆様の絶大なるご支援ご協力を戴き 全ての大会を無事終了することが出来ました心より感謝申し上げます
- * 本日此処に 長年県軟式野球発展に ご尽力賜りました18名の皆様に功労賞を贈呈いたします
- * なお年間の成績と共に技量 マナー 全てに卓越た選手に贈る 栄光のベストナイン賞は サンデンの備前島 健選手が遊撃手と新人賞のw受賞となり太田市役所 大戸 健次選手が三年連続四度目 関 拓郎選手が昨年に続き二度目の受賞と成るほか六名の選手の皆さんが初受賞に輝くフレッシュな顔ぶれと成りました
- * 又チーム栄誉賞は 夏の関東学童大会優勝の関根ファイターズを始め太田市役所 桐生野球クラブの三チームに贈ります
- * 更に笹治賞は太田市役所の青田 晃一監督が初受賞と成りそれぞれの賞を贈りその栄誉を称賛いたします
- * 受賞者の皆様には今後より一層 ご自愛の上益々のご活躍をご祈念ご期待申し上げますと共に より一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます
- * 結びにご高配戴きました上司 先輩 同僚 陰に陽にご協力戴きましたご家族の皆様 多くの関係各位に心より御礼申し上げまして挨拶とします

功労者賞受賞者 18名



篠原 章 (吾妻) 上原十一 (安中) 八木次男 (伊勢崎)
 新井 晴義 (伊勢崎) 粒見孝吉 (伊勢崎) 中山 保 (桐生)
 茂木好一 (桐生) 中島 修 (渋北) 岡田輝明 (高崎)
 須藤卓治 (高崎) 荒井正一 (館林) 黒沢信元 (利沼)
 田村昌宏 (利沼) 森 登 (富岡) 竹村 正 (富岡)
 関 孝和 (藤岡) 布施利文 (前橋) 山田忠義 (前橋)



功労者代表謝辞

森 登氏 (富岡)
 「これからも連盟の力になれるよう
 精進して頑張りたい」

ベストナイン受賞者



投手 関 拓郎 (太田市役所)
 一塁手 田中健作 (三洋電機)
 三塁手 大戸健次 (太田市役所)
 外野手 樋口雄人 (サンデン)
 外野手 浅川昌史 (サンデン)

捕手 関 太輔 (太田市役所)
 二塁手 織茂修介 (太田市役所)
 遊撃手 備前島健 (サンデン)
 外野手 吉田 力 (太田市役所)



新人賞 備前島健 (サンデン) 荣誉賞 関根ファイターズ (前橋)
 太田市役所 (太田)
 桐生野球クラブ (桐生)
 笹治賞 青田晃一 (太田市役所)



謝辞

ベストナイン等五賞代表
 浅川 昌史 (サンデン)

本日のこの感激を終生忘れることなく 今まで以上に
 努力し 野球連盟発展のため 日々精進を重ねて参ります
 厳しい社会情勢の中 野球が出来る喜びを忘れることなく
 努力したいと思います これからもご指導ご鞭撻を
 賜りますようお願いし謝辞とします

支部あれこれ

前橋支部

北京オリンピックに審判員として参加

7月26日(土) 18時より前橋テルサ 9F つつじの間で
 北京オリンピック野球競技の国際審判員として派遣される
 桑原 和彦さんの壮行会が 群馬県野球連盟前橋支部の
 審判部主催で行われた
 桑原さんは 8月9日東京ドームで
 星野ジャパン対セントラル選抜との壮行試合の審判をした後
 8月10日に北京入りするスケジュールでした
 本番では前日まで どの試合でどこを担当するのか
 知らされていないそうです
 前橋市役所に勤務する桑原さんは今年高校、大学、都市対抗
 大学選手権、明治神宮大会など35試合位の審判を行った他
 地元前橋審判部の活動を行っておりますが
 常に普段通りの審判が出来るよう心掛けて 選手と
 グラウンドで同じ感動を味わえることを楽しみに
 頑張っているとの事 オリンピックでは平常心でさわやかに
 つとめられるよう祈って壮行会を終了した



太田支部

指導者講習会開催

平成20年12月15日（土）太田商業高校にて講習会を実施
午前の講習は文化棟ホールにて水野雅章トレーナーにより
「投げるのイロハ」「投球動作の分析と指」などのテーマで
行われた

水野トレーナーは1964年東京都中野区出身で都立石神井高校で
硬式野球を行い 日本大学理工学部を卒業後
医療機器と健康機器メーカーで研究開発に従事しながら
軟式野球部に所属 後にトレーナーを目指し
整体 カイロプラティックを学び接骨院で研修
2001年独立 一環して現場主義にこだわる



(講習風景)

午後の講習は 日野 貴透氏を講師として「理にかなった投球動作」
「投球動作のための動き作りトレーニング」をテーマとして
太田商グラウンドで実施 次の5つのチェックポイントにつき講習

- * 前脚の上げ方とバランス
- 前脚の降ろし方と腰の回転
- テイクバック動作
- グローブ腕の使い方
- フォロースルー

日野講師は昭和40年東京都大田区出身 日本大学で内野手
昭和63年富士重工に入社 野球部で内野手として活躍
後 コーチ マネージャーを歴任 現在は総務課渉外業務担当
スバル地域交流会事務局担当



(身振り入りの指導風景)



吾妻支部

少年野球より

創部7年になります 今まで同学年が常時5~9人程度いたため 部員がいなくて困ると
いう事はありませんでした
逆にスタッフが少なく指導するのに大変でした しかし今年には部員が少なく
新チームになると人がいなくて大会出場も危ぶまれる事態になってしまいました
何度か部員募集のチラシを配ったり 入部しているこども達に声をかけてもらうなど
して部員を集め大会に出場でき 2回も勝たせていただき子供たちの喜ぶ顔を
見ることが出来ました
どの地区も児童数は減少傾向にありますが「なぜ 少年野球をしないのか？」不思議に
思います それは野球の楽しさを知らないからだと思えます
ほとんどの子供はゲームをしています ゲームは一人でも出来ますし イヤになれば
リセットをすれば 一からやり直せます
しかし野球は そんなことは出来ません みんなで助け合い 協力しながらするスポーツ
だからです 子供たちが良いプレーをして勝って喜んだり 一人のミスで負けても
子供のせいにはせず みんなで悔し涙を流せます
少年野球を通して 礼儀 病気になる体を作ったり 思いやりを持てる様になります
大変な事もありますが 監督 コーチ 保護者の皆さん こんなに楽しい少年野球を
多くの子供たちに広めてゆきましょう

群馬県野球連盟
公式ホームページを！！

www1.ocn.ne.jp/~gsbb

野球情報の確認に！

編集後記

2008年後期 県球連五号
を作成いたしました
不具合点を御指摘願います